

事務事業名	県中学校選手権大会及び県新人戦参画事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12060				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	教育総務課	課長名	新津岳				
			所属担当	学事担当	担当者名	米山一樹				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 10	項 01	目 02	細目 020	細々目 56
政策	23	学校教育の充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	36	「生きる力」を育む学校教育の推進								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 平成15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 平成21年度から県小中学校体育連盟主催の県中学校選手権大会と県中学校新人大会に参加する生徒に参加料として500円が徴収されることになった。それに伴い、参加料を市教委が負担することになった。選手権大会22種目、新人大会20種目。 (野球・バスケット・卓球・剣道・バレー・サッカー・陸上・ソフトテニス・ハンドボール・体操・柔道・弓道・バトミントン・ソフトボール・テニス・空手・新体操・水泳・スケート・ラグビー・スキー・相撲)			事業費の主な内訳 (24年度 決算見込)						
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
				行事(大会)負担金	725					

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	24年度活動実績 県選手権大会及び県新人大会に参加する生徒分の参加料を学校を通じて小中学校体育連盟に支払う。 25年度活動予定 県選手権大会及び県新人大会に参加する生徒分の参加料を学校を通じて小中学校体育連盟に支払う。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称 単位 ア:負担金 円 イ:
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	体育部に所属している生徒	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称 単位 ア:体育部に所属している生徒数 人 イ:
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	練習の成果が発揮でき、スポーツ競技を通して生きる力を育成する。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称 単位 ア:大会に参加した生徒数 延べ数 イ:
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	学校部活動をととして生きる力を育む	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称 単位 ア:学校生活についての満足度 % イ:

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	598	725	700	700	700	700	700	
		事業費計(A)	千円	598	725	700	700	700	700	700	0
	人件費	正規職員従事人数	人								
		延べ業務時間	時間								
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	598	725	700	700	700	700	700	0
	活動指標	ア:円		750,000.0	725,000.0	700,000.0	700,000.0	700,000.0	700,000.0	700,000.0	
	対象指標	ア:人									
	成果指標	ア:延べ数		1,195.0	1,500.0	1,400.0	1,400.0	1,400.0	1,400.0	1,400.0	
	上位成果指標	ア:%									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成21年度から、開始された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか?また、今後の予測は?	主催者側に運営費がなくなり事業が継続できない状況になったことから、参加生徒から負担金を取るようになった。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	学校教育活動の一環として参加する大会であり、個人負担になると参加できない生徒が出てくるのが懸念されるため、今後も公費で対応してほしい。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	新規の事業のため
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	県中学校選手権大会及び県新人戦参画事業	所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
-------	---------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 学校部活動の成果を発揮できるため、結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 中学校の部活動が中心のため、妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 中学校の体育部活動の一環で実施しているため、継続の必要性がある。 一方では、負担額が少ないこともあるので、廃止することも検討。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 県内の全中学校を対象としているため、向上余地がない。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 保護者の負担が増える。 参加することができない生徒が出てくる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 県内中学校が対象となっていることから、削減余地がない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 申請書の受付確認と伝票処理のため、削減余地がない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 学校教育活動の一環として実施されている事業である。しかし外部クラブへ在籍している生徒が、この事業での大会参加が出来ない場合には不公平となる。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	学校教育活動の一環として実施されている事業である。しかし外部クラブへ在籍している生徒は、このような大会には参加できなくなる。その場合には生徒同士で不公平感が生ずることとなる。 参加料としての自己負担額は少ないこともあるので、事業自体を廃止することも検討してみることも必要。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																						
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input checked="" type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果水準</th> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果水準	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																			
		削減	維持	増加																			
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
成果水準	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	(2) 改革改善案について	(5) 事務事業優先度評価結果																					
① 個人負担額が少ないことと公平性の観点から、事業の廃止と必要性をあわせて検討。	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑫	コスト削減優先度評価結果	⑥																		
成果優先度評価結果	⑫																						
コスト削減優先度評価結果	⑥																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策																							
① 現在公費で負担しているものを個人負担とした場合に、参加できない生徒が生ずる可能性があるかどうか。																							